

火の魂の仲間たち、いつも本当にありがとう。
暑い夏もピークを過ぎ秋に入ろうとしています。
今年の夏は本当に暑く現場で働く皆さんは汗を沢山流したと思います。
エアコンの故障も相次ぎ皆さんにもたくさん負担をかけてしまいました。
今回の経験を活かして来年に向けて、今年よりも働きやすい環境を整えることに努めていきたいと思っています。本当に8月ありがとうございました。
9月は3連休が2回ありますので、10期の経営方針会で私が決意表明で伝えた従業員満足度を高めるための、顧客満足の向上をめざして今期の全体テーマである「1,元氣な挨拶 2,熱々な商品を一秒でも早く提供する 3,綺麗なお店」を追求していきましょう。 9月もどうぞよろしくお願い致します！

さて今月の社長からの手紙は、私のフェイスブックに投稿した記事を共有したいと思います。 ※フェイスブックの友達申請してもらえたら嬉しいです。
10年前に誰が今のスマートフォンが開発されるかと思っていただろうか？
アップルの創始者スティーブ・ジョブズですらも想像していた以上だろう。
つまり10年後の未来は私たちが想像している事は全て実現されて、誰もが想像できないほどの10年後になっているでしょう。 例えがAIやITは更に加速しロボットが人の代わりに仕事をしているのは当たり前のことです。
実際に2020年に向けHINOMARUタクシーという完全無人化の自動運転でのタクシーが試乗開始されたし、ますます人がやる必要のない仕事が増えてくる。
社会的な業種といえば、金融関係、スポーツ審判、保険営業、事務職、自動化される乗り物の運転者、会計職など他にもまだまだある。
我々の業界も同じで、製造が自動化されたり、調理や提供などもロボットがやる時代が来ると思います。 火の魂カンパニーは人に出来て、ロボットに出来ない仕事をする人間を10年後に向けて教育していきたいと思っています。
ロボットは料理をつくる事が出来るが、料理を美味しくするために自ら考えて料理することは出来ないし、ロボットは料理を間違えずにお客様に提供することは出来るが、一人ひとりのお客様の心を満たす「おもてなし」は出来ない。 ロボットはマニュアル通りの仕事は出来るが、マニュアルを越えた今より良い仕事を考えることは出来ない。 ロボットは感動することが出来ないが、人には感動できるし感動させることが出来る。 きっと10年後ますますロボットが増え人の関わりが減ります。 そんな時に我々は人としての温もりや人を思う大切さなどを、食を通して伝えていきたいと思っています。